

企6

新しいヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド（BNP）測定試薬のご紹介 ～汎用自動分析装置への適用～

◎金田 幸枝¹⁾

積水メディカル株式会社 検査事業統括部 国内営業部 西日本営業所 学術・技術担当¹⁾

ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド（brain natriuretic peptide、BNP）は主として心臓の心室で合成・分泌されるホルモンです。利尿作用、血管拡張作用、レニン・アンジオテンシン・アルドステロン系を抑制する作用をもち、種々の血管収縮因子に対して拮抗的に働くことにより、心不全においては心筋を保護し、病態を改善させることが報告されています。またBNPは心負荷の程度を反映して上昇することから、心不全の診断や重症度の指標として使われています。

弊社は2009年にコンパクトなPOCT機器ラピッドピア、その専用試薬であり、15分で結果が得られるラピッドチップBNPを上市し、主に開業医様において簡単かつ迅速なBNP測定にご活用いただきました。そして今年度、新しく汎用自動分析装置用試薬ナノピアBNP-Aを開発いたしました。この試薬は抗ヒトBNPマウスモノクローナル抗体を使用したラテックス免疫比濁法を測定原理とし、測定範囲は15～2000pg/mL（7180形日立自動分析装置による）に設定することで、心不全患者様の経過観察に特化した製品設計となっています。これまでBNPは検体数が多くなると、主

として免疫専用機器で測定されてきました。ナノピアBNP-Aは専用機器を必要とせず、短時間で測定値が得られますので、汎用の生化学自動分析装置をお持ちの様々なご施設におけるBNP測定にご活用いただける製品となることを期待しております。

積水メディカル㈱

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 3-3-31

電話番号：06-6350-6581